

(別紙4(2))

事業所名 グループホームくらら

目標達成計画

作成日: 令和 3 年 2 月 11 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 (2)	地域の方との交流が深まって来ていたが、感染問題により、地域との交流が途絶えてしまった。	本当は今年度の目標の中で地域交流が拡大する予定だったが感染問題により出来なかった。来年度は感染問題を無しとして考えるのではなく、感染予防に努めながらも交流を拡大することを目標とする。	・通信機器を使用し、地域との情報共有から始める。	12ヶ月
2	10 (6)	感染問題により、過去最大に家族との距離が出来てしまった。家族が入居者の暮らしぶりを知るにどうするべきか？	感染予防を継続しながらでも、家族との距離を縮めていく。	・日頃の入居者の様子を写真に収め、家族へ定期的に郵送していく。 ・通信機器を使用し、本人と家族がリモートで顔を合わすことが出来るようにする。	6ヶ月
3	35 (13)	建物構造上天井が低いため、2階も低く、水害のリスクがある。避難訓練の仕方に工夫が必要ではないか？	地震津波を想定の避難訓練に工夫をしていく。	・1階から2階への避難→1階2階から3階への避難訓練を実施。 ・地域との避難訓練を実施していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。